

自治会連合会会報

第 21 号

自治会・町会・地区・区は地域の輪

自治会・町会・地区・区では、地震・風水害等の災害に備えての自主防災活動や要援護者の避難支援、青少年の健全育成、交通安全パトロール、環境美化活動、住民同士の交流を深めるための活動等を行っています。地域の輪を広げるため、自治会・町会・地区・区に加入しましょう。



平成 28 年 11 月庄和総合支所ホールで開催した「自治会活動パネル展示」

● 主な内容 ●

- 我が街の活動紹介
(各自治会・町会・地区・区の特色及び活動状況紹介)
- 各研修会報告
- 地域貢献賞表彰報告

- 自治会加入促進事業報告
- 内牧地区の紹介
- 自治会連合会役員一覧
- 地域ぐるみでオアシス運動

平成28年度活動報告

- 正副会長会議…………… 平成28年 4月22日他 7回
- 理事会…………… 4月22日他 6回
- 定例総会…………… 5月13日
- 自治会活動の手引き発行…………… 5月13日
- 春のクリーンデー…………… 5月29日
- 各地区体育祭の実施…………… (豊春地区) 10月 2日
(武里・幸松地区) 10月 9日
(粕壁・内牧・豊野・庄和地区) 10月10日
- 役員研修会…………… 11月 1日
- 研修会(講演・地区事例発表)…………… 11月30日
【演題】「地域に関わる人材確保」
【演題】「地区事例発表」「武里地区 東急武里自治会」
- 研修会(講演)…………… 平成29年 2月11日
【演題】「若い人材の地域参加の促進について」
- 地域貢献賞表彰…………… 2月11日

【協力事業】

- ★日赤社員・社協会員の増強への協力
- ★赤い羽根、歳末たすけあい等募金運動への協力
- ★マイバッグ持参運動の推進に伴う、容器包装ごみの削減に協力
- ★災害時要援護者避難支援制度へのモデル自治会として協力
- ★各種審議会等への委員選出
- ★各種行政機関との連絡調整

【その他】

- ★東日本大震災で被災された方々への義援金及び支援金募金活動
- ★熊本地震で被災された方々への義援金募金活動

- ★ごみの5分別収集への協力
- ★自主防災・防犯活動への協力

我が街の活動紹介

● 順不同 ●

備後須賀第5自治会



自治会長
鉤持 盈

備後須賀第5自治会は備後地区でも東武線の西側、備後小学校の北側、主に備後西2丁目から3丁目を地盤とし、270世帯で構成されています。近くには武里小学校、武里市民センター、800年の歴史と伝統を誇る須賀神社などがあります。備後須賀第一から第5の自治会で須賀連合自治会を組織し、合同の防災訓練や運動会を開催しています。



大人数での草刈り

第5自治会の行事としては年3回の町会内全公園、水路、東武沿線の草刈り・清掃を実施し住環境を整備、秋には運動会、地区体育祭、子供中心の芋掘り、

冬には餅つき大会、新年会、春には花見大会等盛りだくさんのふれあい行事を実施しています。草刈りは全世帯の8割を超える参加があり、須賀地区運動会では3年連続優勝、地区体育祭には過半数の選手団を送り出し、備後須賀の連覇に大きく貢献しました。餅つき大会は300人を超える参加、新年会は他に類を見ない120人超が一室に集い、絆を一層強化しています。花見大会も140人を超える参加があり、和気あいあいの輪は毎年拡がっています。

日常活動としては、全登校日児童たちの下校見守り、また毎週末曜日午後8時から町内のパトロールを実施し、安全安心の街づくりに努めています。その他毎月自治会だよりを発行、行事の周知徹底や結果の報告等広報活動を行っています。毎月の役員班長合同会議、春秋の集金による募金活動の実施など年間を通じ中身の濃い活動を実施しています。今後も顔の見える交流を大切にし、住み良い街づくりに努めていきたいと考えています。

大畑自治会
進



自治会長
渡邊 進

やったり踊り（県指定無形民



大畑が一年で最も燃える「やったり踊り」。

民俗文化財)の勇壮な掛け声と踊りで名を馳せる大畑は、東武線と国道4号線に挟まれた地域(本田)と武里団地の先に位置する地域(新田)とで成り立つ、およそ1000世帯の自治会です。こうした土地柄ですから人口が増加。故に距離の離れた2地域の連携に加え、新しい会員とのコミュニケーションづくりが直近の課題となっています。

現在18人の役員・理事のもとに自治会内を12ブロックに分け、そこから更に分化された100の班があるので、種々の面でこの班長に協力を願っています。また自治会関係役員(防犯、クリーン、民生、交通、体育等)の強力な支えも見逃せません。

ところで自治会が一致団結地域が一番燃える時が「やったり踊り」の日(7月第3土曜の夜)です。隣地との境界争いで相撲に勝ったことから始まったこの祭りは380年の歴史を刻んで

今に伝えられています。

一方、体験型の防災訓練、地域を綺麗にとの機運から盛り上がった公園の草取り、神社の清掃、会館の清掃等のクリーン推進、またミニ運動会、ラジオ体操、ウォーキング等により会員の絆を深めていることも事実です。さらに地区体育祭への参加、恒例の餅つき大会、防犯パトロール、下校時の見守り等防犯にも力を入れています。いきいきとした明るい地域づくりを目指して、皆さんと共に一層努力していきたいと心しています。

上蛭田地区



地区長
関根金次郎

上蛭田地区には、豊春駅・豊春小学校・豊春地区公民館・市立第8保育所等があり、豊春地区の活動拠点区域であります。また、民間の幼稚園・保育園・郵便局・医院・スーパー・農協・信用金庫など、生活環境が整備され住み良いところです。

地区会員数は、1140世帯で、22組・140班で構成し、豊春地区にある、30地区・自治会の中で、会員数が一番多く、アパート・ワンルームマンション等も多く建設されており、自治会加入率は6割弱という状況です。



豊春小敷地草刈り奉仕活動

地区の事業は、5月の春のグリーンデーでは、役員や会員の家族等大勢の参加のもと、区内の清掃を実施、8月下旬には、子供や孫が通学している、豊春小学校敷地の草刈り奉仕活動を実施、10月上旬は、豊春小学校で開催される豊春地区体育祭に参加しています。3月には、75才以上の方を招待して会員有志が唄い、民踊連盟上蛭田有志による踊り等を披露して楽しんでもらうという主旨で、地区カラオケの集いを開催しています。招待者の参加は、年々増えて、27年度は100人を超え、民生委員・福祉協力員・地区役員が一丸となって『おもてなし』し、喜んでいただいております。以上が主な行事です。

そして、警察や市の青色回転灯パトロール活動・街灯の球切れ調査・防犯パトロール活動を実施して、地区会員の安心・安全確保に努めております。

今後の課題は、交通事故が多い、豊春駅通りの整備要望・地区独自の災害時避難場所確保や防災マニュアルの作成・住居表示の協議等と考えております。地区会員皆さんの意向を踏まえて検討して参りますので皆様のご支援・ご協力をお願い致します。

小淵松河町地区



地区長 **石井利夫**

小淵松河町地区は、幸松地区に属し古利根川左岸国道16号線の春日部大橋から新町橋の間に位置した地区で141世帯の小規模な自治会です。年々会員の軒数も減少して二人、一人世帯が増えています。このような現状ですので町内活動には出来るだけ多くの方々に参加して頂きコミュニケーションを深めて頂くようお願いします。

地区役員は地区長、副地区長(2人)、会計、監事、体育振興委員(2人)、組長(15人)で構成され次のような催しや活動を行っています。

- ①防犯活動
- ・偶数月に合同で郵便局ATM振り込め詐欺防止声かけ
- ・学童下校見守り
- ・年数回の青色パトロール車による振り込め詐欺防止、交通安全の呼びかけ



みこしパレード

- ②クリーン活動
- ・古利根川沿い清掃(3月)
- ・春のグリーンデー(5月)
- ・秋のグリーンデー(11月)
- ③祭り(7月)
- ・市民夏祭り
- ・小淵合同みこしパレード
- ・町内子供みこしパレード
- ④防災訓練(9月)
- ・小淵6地区防災訓練(AED、消火、救助、地震体験等)
- ⑤幸松地区体育祭(10月)
- ⑥交通安全協会会員による合同の事故防止監視活動

また、当地区は道路が狭く地震、火災発生時に消防車両等が入りにくい所があるため万が一に備え役員、組長宅に消火器を新しく20本を入れ替え初期消火ができるよう設置しています。

これからもやるべきことは一歩ずつ進めて地区の皆様が安全で安心して暮らせる街にしたいと考えております。ご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。

銚子口自治会



自治会長 **中島邦彦**

銚子口自治会は東に中川、西に古利根川に囲まれた豊野地区の中央に位置し、地区内には、豊野小学校、豊野中学校、豊野地区公民館、駐在所、JANA南彩豊野支店などが存在し、旧豊野村の頃は役場もあり、村の中心地でありました。

当自治会組織は、水角組、本田組、本村組、下組の4組で構成され、役員は自治会長、副会長(3人)、各組正副組長(8人)、各組婦人部(8人)、各組班長(32人)の総計52人で運営しています。毎月、自治会長会議、組長会議(正副組長、自治会長)を開催し、事業計画案の検討、報告、市広報の配布等を行っています。

年間行事では、3月に各組の総会、4月に銚子口自治会総会、7月に納涼祭、10月に体育祭、年末年始に初詣等の行事があります。また、当地区には古くから香取神社の祭礼として行われている市指定の無形民俗文化財「銚子口の獅子舞」があります。

この獅子舞は、日本無双角兵衛獅子と言われ一人立三頭獅子の形式で元禄10年に現在の越谷市下間久里から伝わったもので、



伝統が受け継がれる獅子舞

今年で320年になります。毎年1月、7月、10月に香取神社の例大祭に奉納されていて、一度も取り止めになることはなく地域の絆の原点となっています。

保存会には、自治会役員も協力していますが、近年、当地区においても少子高齢化の傾向にあり継承者不足の問題があります。

防犯関係では、交通安全協会豊野第2支部、見守り隊、防犯推進員の皆様にご協力を頂いて学童の安全を守っております。

防災関係では、隣接する豊野町自治会、赤沼自治会と災害時には互いに助け合うべく3地区合同で毎年300人ほどの参加者を集め防災訓練を行っています。

これからも文化財の継承と安全、安心の住みやすい地区を目指し、努力して参りますので、皆様方のご支援とご指導のほどお願いいたします。

米島駅南地区



地区長 石田 慎一

米島駅南地区は、春日部市と庄和町の合併に伴い、駅前南地区から米島駅南地区と改名しました。旧庄和町では、駅と言え

ば東武野田線の南桜井駅のことです。駅前南地区だけで分かりませんが、合併後は駅前南地区だけでは分からないだろうと改名しました。

当地区は、終戦間際に服部時計店が軍需工場として南桜井駅周辺に疎開し爆弾の信管を製造したことに始まります。

駅の北側に工場、南側に社宅や寮が建てられ当地区一帯は主に女子寮で、その作法室として建てられた庄和町公会堂は、合併特例債で駅南側にロータリーができる5年前まで地域の集会に利用され残っていました(庄和町之百年より)。



新集会所

と地区住民とのコミュニケーションの充実を図りながら、安心安全、健康維持活動を進めて200世帯余りの自治会の更なる発展を目指す所存です。

終わりに多くの皆様からご協力やご指導を頂き「認可地縁団体」となり、新しい集会所を建設できましたことに感謝を申し上げますと共に今後とも変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



自治会長 河本 忠光

南桜井サニータウン自治会

南桜井サニータウン自治会は東武野田線南桜井駅南口を出て商店街を真っ直ぐ進むと沼田電気店にあたり、そこを右側に向かって4階建てのマンションの

隣にある朝日新聞販売店の角を南西方向に入ると当団地があり約180世帯、400人が生活しています。

自治会組織は、会長、副会長、会計、監査が各1人、広報部(部長1人、部員3人)、環境衛生部(部長2人、部員4人)、文化部(部長1人、部員4人)、防災部(部長1人、副部長2人)、顧問(防災担当3人)の総計25人で構成されています。

自治会活動としては、春と秋のクリーンデーに団地内の中央公園と三角公園及びその周辺の清掃を行います。また、害虫の発生する5月には全戸一斉に樹木の消毒と道路や隣近所の迷惑にならないように生け垣などの刈り込みを行い、お互いに気持ち良く安全な暮らしができるよう環境づくりに努めております。

文化部では、100歳を迎えられた方が今まで作られた数々の手芸作品を展示しました。この方はこれまでの元気で暮らせる源は早寝早起き、毎日の散歩と規則正しい生活と話されておられました。

防災部では、消火器の取扱い訓練、地震体験車による震度6強の体験、AEDを使った応急救護訓練(写真参照)を実施しました。

環境衛生部では、高齢から不用品の運び出しに苦慮している住民のため業者に交渉して、毎月第2日曜日の午前9時までに



応急救護訓練

不用品を自宅前に出せば回収してもらえようにしました。

防犯パトロール隊は、川辺小学校の登下校に合わせ見守り活動を行い、防犯隊は夜間の1時間拍子木を叩いて巡回パトロールを行っています。

最後に、今後も住民と協力し合って相互の親睦を深めて生活の向上に努めてまいります。



自治会長 飯島 登

川久保自治会

川久保自治会は粕壁地区に属しており、古利根川に沿った一番東側エリアに位置しております。近くには春日部女子高、そして南には緑小、緑中学校があります。また、ゆりのき橋際にはスーパーベルクが開店し、朝

日バスも地域住民の足として通っており、かつては静かな町でしたが最近では人や車の往来が激しくなっている地域です。

当自治会は1200世帯ほどで構成されておりますが、「広げようみんなの川久保地域の輪」のスローガンのもとSS川久保会、婦人会、寿会、子供会等の各組織団体が様々な催事を行い自治会の活性化に努めております。夏祭りや体育祭はもちろん、川久保独自の盆踊り会も盛大に行い、地域住民の親睦を深めております。また、環境美化活動の一環として「川久保フラワーサークル」を立ち上げ、市とアダプトプログラム合意を結び、市有地を借りうけて花畑として一年中花を咲かせ、住民の目を楽しませております。

一方、地域のコミュニケーションを図るべく地元情報誌「川久保だより」を年4回発行し全世



手入れの行き届いた花畑

帯に配布、情報の共有を図っているところ。発行以来10年経過しましたが、これからも地元で親しまれる情報誌として続けていく所存です。

最後に、当自治会も連合会の一員として地域発展に努めていきたいと思っておりますので、今後とも皆様方のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

梅田本町地区



地区長 須田秀雄

梅田本町地区は梅田本町一丁目自治会（北春日部駅東口）、梅田本町新田自治会（北春日部駅西口、宮代町方面）、梅田本町自治会（北春日部駅西口、16号線方面）の3自治会の集合体（合計276世帯）で、駅前に田畑や河川が隣接する緑豊かな地域です。

私は5年前に定年退職し、地区長代理を4年務め、昨年4月から地区長を務めています。モットーは無理をせず地道にコツコツです。少しでも自分たちの地域が安全で住みやすい街になるように、限られた少ない予算を公明正大、有効に使うように心がけていますが、毎年予算が不足気味で、3自治会に地区費の負担をお願いしている現状です。

3自治会合同の活動は、地区として行政等へお願い事、地区総会、クリーンデー、地区体育祭、防災訓練、古利根川清掃等です。梅田本町地区は緑が多く、地盤が比較的高く安定しているので災害に対する実感がわかりにくいところではありますが、昨今の震災や大火災を教訓として、自治会活動を推進するために地区の人たちと協力して防災倉庫の新設・防災備品の充実に努めています。

その他の活動として、北春日部駅周辺に不審者が出没する事例が発生したため防犯パトロール隊を結成して、駅周辺のパトロールを行い、学生や通勤客の安全を確保しております。さらに防犯カメラの設置や夜間照明の設置、野鳥の糞害の対策等は地区として市にお願いしたところでございますが、速やかな対応に感謝しております。



防犯パトロール

自治会連合会研修会報告（第1回）

自治会活動に参加する人材を確保するには

平成28年11月30日、中央公民館にて自治会連合会研修会を開催し、講演会と地区事例発表を行いました。

講演会は、市民社会パートナーズ代表の庄嶋孝広（しょうじま たかひろ）氏を講師に迎え、「地域に関わる人材確保（若い人材等の地域参加のための工夫など）」をテーマに、ご講演をいただきました。PTA活動を通じて地域コミュニティ活動に関わるようになり、それをきっかけに今後はご自身が地域の人材をつなぐ活動をするように



なった経験を踏まえ、地域の人材確保についてお話しいただきました。講演のキーワードは「つながり」であり、地域に存在する様々な分野のコミュニティをつなぐことで地域に関わる人たちの層が厚くなり、地域力が高まるということでした。また、自治会活動に自発的に取り組める登録制のボランティアを導入することなど、活動に自由度を取り入れることで、参加しやすい環境を作るといふアイデアなどを紹介いただきました。

子どもからお年寄りまで活動に参加

地区事例発表は、地区全体、または各自治会で取り組んでいる活動を発表していただくもので、平成26年度から行っています。今年度は、武里地区の東急武里自治会の活動の中から、大規模災害対策委員会と自治会力フェ「陽だまり」運営委員会について発表がありました。大規模災害対策委員会で行う炊き出し訓練は、子どもたちも参加できるイベントを企画するなど工夫を凝らしています。また、自治会力フェ「陽だまり」は、自治会館に月2回程度地域の高齢者が集まり、趣味の作品展や発表会など行っていますが、平成28年10月には力フェ開催一周年として、自治会の子どもたちが地域の方々のお宅を訪問する「たけさとハロウィン」も開催されました。炊き出し訓練の様子とたけさとハロウィンの様子は、ニュース番組で取り上げられたそう、その映像も紹介され、研修会に参加した皆さんは関心を持って見ていました。



役員視察研修会報告

自治会連合会では、役員が毎年、先進的な活動を行っている自治体を訪問して、自治会活動の参考としています。今年度は、平成28年11月1日に自治会加入促進活動に積極的に取り組んでいる東京都足立区を訪問しました。

足立区は人口約68万人で、足立区町会・自治会連合会は来年度には60周年を迎えるとのこと。自治会加入率は、54・80%であり、当市と同じく低下傾向にあるとのことでした。

足立区では、平成24年に市民向けアンケート調査として「地域のちからの向上に向けた区民の意識調査及び関係団体等に関する調査」を行っており、足立区町会・自治会連合会としての、調査後の効果等について伺いました。

調査内容は、区民の地域や人のつながりに対する「意識」及び「実態」を把握することを目的に、自治会に対する「期待」「加入実態」「未加入理由」などを調査しました。自治会への未加入の主な理由は、「自治会が何をしているのかわからない」「忙しくて参加できない」「加入方法が分からない」「勧誘されていない」「役員などになるのが面倒・重荷」などであることが調査をしてわかったとのことでした。

この調査結果を区民5つのタイプ（積極的貢献タイプ・潜在的貢献タイプ・受身タイプ・支えられタイプ・目的趣味タイプ）に分類し、未加入者それぞれのタイプに合った方法で加入促進活動を進めようとのことでした。

また、未加入者の方々に「ちよつとしたきつかけづくり」として、イベントなどに気軽に参加できる自治会内の組織作りも重要であると話しされておりました。

その他、地元自治会の活動事例のお話も伺うことができました。

活動事例としては、自治会所有の集会所を開放し、自治会加入者、未加入者にとらわれず、地域で行われる様々なイベントやレクリエーションなどに有効活用してもらい、誰でも気兼ねなく使用できる環境を作り加入促進に努めているとのことでした。



地域貢献賞表彰報告

当連合会では、身近な地域で地道にかつ立派な活動をされている方々の功績をたたえるため、平成20年度に地域貢献賞を創設し、今年度は平成29年2月11日に市民文化会館で表彰をさせていただきました。ここに受賞をされた皆様のお名前を掲載し、長年地域に貢献していただいたことに深く感謝申し上げます。

また、市民の皆様には、地域活動に関心を高めていただき、心豊かに安心して暮らせる地域社会づくりに、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

○公共生活・生活安全・環境美化・社会福祉への貢献

自治会名	氏名
川久保自治会	相坂 一二
内牧四区地区	野村小津江
栄町二丁目町会	伊勢良一
栄町三丁目町会	佐藤勝朗
正善第一自治会	飛田重美
備後宮田自治会	鈴木正男
豊町西地区	田中路子
増富東地区	山上操
下蛭田自治会	森俊暁
樋籠第一地区自治会	安達清子
向島地区	深谷幸夫
樋堀地区自治会	大塚恵一
本田上自治会	島村榮一
藤ヶ丘文化村自治会	荒井由紀子
米島駅南地区	土淵道茂

*敬称略

自治会連合会研修会報告（第2回）

平成29年2月11日に市民文化会館で開催された自治会連合会研修会で「若い人材の地域参加の促進について～講談を交えて」をテーマに、講談師の神田あおい（かんだあおい）氏を講師にお招きし、ご講演をいただきました。

講演では、これから地域を活性化するには若者の力が必要で、若者を集めるためには自治会のことを知ってもらうことが必要であるということを知りやすくお話していただきました。さいたま市岩槻区出身である神田さんの、張り扇で釈台を「パパン」と叩き、軽快なリズムを取りながらの巧妙な語りの伝統芸に、観客の皆さんは魅了されていました。



自治会加入促進事業報告

自治会加入促進月間 11月1日(火)～11月30日(水)

1. 7地区加入促進キャンペーン 6日(日)～11日(金)

内容

地区連合会単位毎に駅頭、商業施設、公共機関等で自治会への加入促進を呼掛けるためキャンペーンの啓発品を配布しました。
 ※啓発品は加入促進チラシ、加入申込書、活動写真展案内、花の種

①	【地区連名】 粕壁地区自治会連合会 【開催場所】 イトーヨーカドー春日部店 【日 時】 11月8日(火)午前10時～11時 【出席者数】 6人 【啓発品数】 120袋	②	【地区連名】 内牧地区自治会連合会 【開催場所】 内牧地区公民館 【日 時】 11月6日(日)午前10時～11時 【出席者数】 4人 【啓発品数】 80袋
③	【地区連名】 武里地区自治会連合会 【開催場所】 タジマ武里店、マルエツ一ノ割店 【日 時】 11月11日(金)午前10時～11時 【出席者数】 9人 【啓発品数】 180袋	④	【地区連名】 豊春地区自治会連合会 【開催場所】 魚悦豊春店 【日 時】 11月8日(火)午前10時～11時 【出席者数】 7人 【啓発品数】 140袋
⑤	【地区連名】 幸松地区自治会連合会 【開催場所】 TOP春日部店 【日 時】 11月9日(水)午前10時～11時 【出席者数】 8人 【啓発品数】 160袋	⑥	【地区連名】 豊野地区自治会連合会 【開催場所】 カスミ藤塚店、武蔵野銀行藤ヶ丘支店、藤塚郵便局、ウエルシア藤塚店、ドラッグストアセキ藤の牛島店、JA南彩豊野支店 【日 時】 11月7日(月)午前10時～11時 【出席者数】 43人 【啓発品数】 600袋
⑦	【地区連名】 庄和地区自治会連合会 【開催場所】 南桜井駅(南北乗降口) 【日 時】 11月7日(月)午後3時～4時 【出席者数】 6人 【啓発品数】 120袋		

豊野地区のキャンペーン活動の様子

2. パネル展示事業 17日(木)、21日(月)・22日(火)

①	【場 所】 庄和総合支所ホール 【日 時】 11月17日(木)午前10時～午後3時 【担当者】 8人(幸松、豊野、庄和) 【来観者】 150人	②	【場 所】 春日部市役所ホール 【日 時】 11月21日(月)・22日(火)午前10時～午後3時 【担当者】 16人(粕壁、内牧、武里、豊春) 【来観者】 300人
---	--	---	---

成果

7地区の連合会が地区毎に場所、日時を決めて実施した加入促進キャンペーンには、昨年の駅頭キャンペーン(34人)よりも多い89人の出席者が集いました。会場に訪れた市民への呼びかけは未加入者、加入者の判別が困難であったため、効率的とは言えませんでした。昨年の反省点を踏まえ、各地区連合会がそれぞれの地域の特性を考慮し、より効果的な加入促進が実施されました(啓発品配布1520袋)。また自治会の会長はじめ役員が一体となって活動することにも意義はあったと思われます。活動写真の展示では、会場確保の関係から庄和支所1日間、市役所2日間と短い期間でしたが、出展作品は各地区で特色あるものが多くあり、来観者は「こんな活動をしている自治会もあるんですね」「うちの自治会にもぜひ取り入れてもらいたい」などの意見もあり、興味を持って観覧いただけたと思います。(来観者450人)

本年度の啓発活動に向けて

未加入者に対し、いかに有効的な呼びかけを行い、自治会の必要性を理解していただくか。今年も先進自治会の事例や会員皆様のご意見を参考にしながらより良い事業となるよう研究して参りますので、ご支援のほどよろしくお願い致します。

